

令和 4 年 11 月 18 日

未来博士 3 分間コンペティション 2022 を開催します

未来博士 3 分間コンペティションは、博士課程後期学生が 3 分間の限られた時間内に自身の研究のビジョンと魅力を分かりやすく伝えるスピーチ大会です。大会を通して、自身のコミュニケーション力やアピール力の向上を図るとともに、社会における博士人材と博士研究に対する理解を広めることを目的としています。

本大会は、若手研究者の活躍や更なる成長を地域社会全体で応援するため「未来を拓く地方協奏プラットフォーム(HIRAKU)」事業の一環として、中国・四国地方を中心とする西日本の国公立大学、そして多くの企業や公的機関の協力を得て、2015 年以降、毎年開催してきました。第 8 回目となる本年度大会は、3 年ぶりにオンサイトで開催します。

○日時

2022 年 11 月 23 日(水・祝) 13:00~17:00 (予定)

○会場

広島大学サタケメモリアルホール (東広島キャンパス)

○プログラム

12:15 開場

13:00 オープニング

開会挨拶 越智 光夫 (広島大学長)

来賓挨拶 Alastair McEwan (豪州クイーンズランド大学副総長)

13:05 3 分間プレゼンテーション (日本語部門)

14:00 パネルトーク (日本語部門)

モデレーター: 本田 隆行 (フリーランス 科学コミュニケーター)

14:45 休憩

15:00 3 分間プレゼンテーション (英語部門)

15:55 パネルトーク (英語部門)

モデレーター: 今羽右左 デイヴィッド 甫 (京都大学 総務部 広報課 国際広報室 室長)

16:40 クロージング

表彰式

閉会挨拶 宮谷 真人 (広島大学 理事・副学長)

※プログラムは変更になる場合があります。

○申込方法

以下 URL よりご登録ください。申込締切: 2022 年 11 月 21 日(月)

(https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdoPezt3xhd4bZm6D6jCihIVLKadHzmLrLB_UOM4Hdq8x9Kw/viewform)

【お問い合わせ先】

未来博士 3 分間コンペティション 2022 事務局
E-mail: info@3mt.hiroshima-u.ac.jp

未踏の 領域へ。



*The important thing is
not to stop questioning.*

—Albert Einstein

大切なのは、自問自答し続けることである。

—アルバート・アインシュタイン

博士課程の学生たちが、自身の研究のビジョンと魅力を3分間で分かりやすく語ります。彼らの研究があなたの好奇心をかきたてたら、あなたの1票を投じてください。

オーディエンス大募集!

対象:どなたでも(中高生・大学生も大歓迎)

- ◎オーディエンス投票へ参加希望の場合、要事前申込
- ◎来場者特典あり(協賛企業提供)
- ◎ライブ配信あり

未来博士 3分間 コンペティション2022

2022年
11/23 水・祝
13:00~17:00
広島大学サタケメモリアルホール
(東広島キャンパス)

入場無料

プログラム(予定)

13:00	オープニング
13:05	3分間プレゼンテーション【日本語部門】
14:00	発表者を交えたパネルトーク【日本語部門】
14:45	休憩
15:00	3分間プレゼンテーション【英語部門】
15:55	発表者を交えたパネルトーク【英語部門】
16:40	クロージング
17:00	

お問い合わせ先 メール info@3mt.hiroshima-u.ac.jp TEL 080-2945-9233

大会公式サイト <https://www.3mt.hiroshima-u.ac.jp/>



主催 「未来を拓く地方協奏プラットフォーム(HIRAKU)」(代表機関:広島大学)

共催 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業「広島大学大学院リサーチフェロシップ」
次世代研究者挑戦的研究プログラム「広島大学創発的次世代研究者育成・支援プログラム」
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特性対応型)「女性科学技術フェロシップ制度の創設による次世代の積極的育成」



特別協賛



協賛 株式会社アカリク/株式会社野村総合研究所/マナック株式会社 協力 シュプリングー・ネイチャー/国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)

審査するのは、オーディエンスのあなたです。

未来博士 3分間 コンペティション2022

ライブ配信あり

オーディエンス大募集!
対象:どなたでも(中学生・大学生も大歓迎)

とき●2022年11月23日(水・祝)
13:00~17:00

ところ●広島大学サタケメモリアルホール
(東広島キャンパス)

入場
無料

プログラム

13:00

オープニング

- ◎開会挨拶:広島大学 学長 越智 光夫
- ◎来賓挨拶:豪州クイーンズランド大学副総長 Alastair McEWAN

13:05

博士課程学生による 3分間プレゼンテーション

日本語部門



2019年大会@くらは大ホール 最優秀賞受賞者

14:00

発表者を交えたパネルトーク | 日本語部門

[モデレーター]フリーランス科学コミュニケーター 本田 隆行

14:45

休憩

15:00

博士課程学生による 3分間プレゼンテーション

英語部門



2018年大会@くらは大ホール 最優秀賞受賞者

15:55

発表者を交えたパネルトーク | 英語部門

[モデレーター]京都大学 総務部 広報課 国際広報室 室長 今羽右左 デイヴィッド 甫

16:40

クロージング

- ◎表彰式
- ◎閉会挨拶:広島大学 理事・副学長 宮谷 真人

17:00

※プログラムは、諸事情により変更になる場合がございます。最新情報については大会公式サイト (<https://www.3mt.hiroshima-u.ac.jp/>) をご確認ください。



[総司会]バーゲル・ルミ
(フリーアナウンサー/元TSSアナウンサー)

3分間 プレゼンテーション

博士課程学生が、3分間の限られた時間内に、たった1枚のスライドのみを使って自身の研究のビジョンと魅力を分かりやすく語ります。全国から動画審査を勝ち抜いたファイナリストたちの発表に心動かされたら、是非一票を投じてください。事前申請していただければ、大会中に投票していただくことができます。発表者情報、事前申請方法等は大会公式サイトをご参照ください。

発表者を交えたパネルトーク 「未来に向けて ~まぜて、こえて、つくりだそう~」

科学コミュニケーションに精通した専門家をモデレーターに迎え、各部門のファイナリストたちがJSTサイエンスアゴラ2022のテーマ「まぜて、こえて、つくりだそう」を軸に、未来に向けて社会とどう関わり、どう貢献できるか、議論を交わします。

JST「サイエンスアゴラ2022」連携企画

<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/>

What's 3分間コンペティション?



オーストラリアのクイーンズランド大学で始まり、現在は少なくとも85か国900校以上の大学で実施されています。

<https://threeminutethesis.uq.edu.au/watch-3mt>



★最優秀賞
○奨学金30万円、副賞

日本語部門 1名

英語部門 1名

★優秀賞
○奨学金15万円、副賞

日本語部門 1名

英語部門 1名

★オーディエンス賞
○奨学金8万円、副賞

日本語部門 1名

英語部門 1名

*上記各賞以外に、投稿動画の中から複数名の方に、特別協賛企業が選ぶ動画賞を授与します。

大会公式サイト <https://www.3mt.hiroshima-u.ac.jp/>



未来を拓く地方協奏プラットフォーム

HIRAKU
Home for Innovative Researchers and Academic Knowledge Users

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム(HIRAKU)」は、広島大学、山口大学、徳島大学及び連携機関が一体となって、次世代を担う優秀な若手研究者が活躍の場を獲得していくための継続的な仕組みを作ることを目的に様々な取り組みを実施してきました。若手研究者が、人・社系・理工系のジャンルを超えて異なる領域にも果敢に挑戦することで、社会を変革する意識と情熱を持った人材となることをめざしています。また、中国・四国地方を中心とする西日本の国公立大学、そして多くの企業や公的機関を連携機関とした産学官コンソーシアムを形成し、協力して次代を担う優秀な若手研究者の活躍の場を創出します。